



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



「夏休み作品展」開催中！今日は、9月1日、「防災の日」！！

－ Change（変革）,Challenge（挑戦）,Continue（継続）－

9月に入り、朝夕は涼しく感じるようになりました。季節は確実に動き、移ろっていきます。日毎に秋が近づいているのを感じます。今、体育館では、**夏休み作品展を開催**しております。子供たちの力作が勢ぞろいしています。自由研究については、保護者の皆様にも思い出があるのではないのでしょうか。何をしたらいいか分からなかった・・・といった思い出がおりになる方、自由研究が楽しみで楽しみで、今年は何をしよう！何を作ろう！と意気込んでいた方もおられるのではないのでしょうか。小学校の時、私は毎年、工作を作っていたように思います。今の子供達は、自由研究の名の通り、そして、「研究」という言葉から連想されるように、時間をかけて実験したり、観察したり、自分の疑問、課題についてしっかりと研究してくれています。本屋さんには、夏休みの自由研究に関する本がズラーっと並んでいます。こういったことも影響してか、内容も非常に豊富であり、科学的な知見に基づくものもたくさん見られます。**どのような自由研究をしたとしても、何より、一人一人が取り組んだことに、値打ち、価値があります。**大きくなってあんなことしたな、こんなことしたなといつまでも心に残っています。保護者の皆様もご自身が取り組んだ自由研究についての数々の思い出があると思います。今でも良い思い出として心に刻まれているのではないのでしょうか。そんなこんなで取り組んだ自由研究が、中番小学校の体育館に展示されています。是非、時間をお作りいただきご来場賜りますようよろしくお願い申し上げます。昨日の朝、メールでも配信させていただきましたが、**公開時間は午前9時から午後6時迄、公開期間は、明日の9月2日（金）迄**です。お忙しいとは存じますが、お仕事帰り等、

少しの時間でも、お立ち寄りいただければ大変嬉しく思います。

さて、**9月1日は「防災の日」**です。この防災の日は、**1923年9月1日に発生した関東大震災の教訓を忘れないようにと制定**されました。また、**9月1日頃は、台風襲来の特異日「二百十日」にあたり**ます。「もしも・・・」の時の為に、その備え、避難方法の確認や防災対策について、ご家族で話し合っておくことが大切であると考えます。日本は災害大国といわれます。災害は、いつ、どこで、起こるか分かりません。災害を正確に予測することは、現代科学をもってしてもまだまだ難しいものです。災害を無くすことは大変難しい、だからこそ、**災害は起こるもの、避けられないものとして捉え、もしもの時、起こった場合に、その被害を如何に少なくするかという「減災」の視点が大切になってきます。**いざというときの**防災グッズ**（懐中電灯・ラジオ・ビニール袋・手袋・ティッシュ・タオル・ナイフ・衣類・毛布等の**日用品**、水・缶詰・インスタントラーメン・乾パン等の**食料品**、救急箱・常備薬・マスク等の**医薬品**、現金・通帳・印鑑・身分証等の**貴重品**）を整理しておくことも必要になってきます。また、大きな地震が起きたら家の中のものが倒れてくることがあります。本棚、テレビ、食器棚、タンス等、倒れる危険性のあるものには**留め具や固定具で予防**しておくことも大切です。さらに、近隣の**避難場所、ご家族の避難方法や連絡方法の確認**等、話し合っておくことも大切です。災害に会わない、災害が起これないことが何よりですが、相手は自然、地球の大きな営みです。そこからみれば、私たちは小さな小さな存在です。**9月1日は、災害と向き合い、災害に備える、災害について考えるそんな一日**としたいものです。

引き続き、新型コロナウイルス感染症について、日常的な感染対策（手洗い、消毒、換気等）をきちんと行うことが何より重要であると考え、継続してまいります。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と相互に連携を深め児童にとって、「**明日も行きたい！学びたい！学校**」を目指し、様々な教育活動を進め、共に歩んでいきたいと願っております。